

**MAY DAY**

第75回  
中央メーデー実行委員会

2004年4月10日 第3号

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館5F  
TEL 03-3943-6461 FAX 03-3943-6471

家族そろって  
メーデーに

子どもの広場を開催



“子どもたちも楽しめるメーデー”へ準備着々

今年のメーデー会場に子どもたちが楽しめる『子どもの広場』がお目見えします。代々木公園の野外ステージ前を使用して作られる『子どもの広場』には、大きなトランポリン「ボケ猫」(写真上)が登場します。第75回メーデーは、ちょうど大型連休の第1日目“家族そろってメーデーへ”の声に応えるものです。さらに会場には、ワタアメのコーナーなどの準備も進められています。

国民総決起の第75回中央メーデーの成功を

『リストラやめる 雇用をふやせ 年金大改悪反対』 『イラクから自衛隊撤退 憲法改悪ノー』 許すな有事法制

第4回実行委員会総会開く  
要求スローガン、式典プログラム

など確認



メーデー前、最終の第4回総会(4月2日)

第75回中央メーデー実行委員会は、4月2日第4回総会を開催し、あと1カ月を切ったメーデー成功に向けた最終確認を行い、すべての議案を決定しました。(関連記事2面)

第75回メーデーまで1カ月を切った4月2日、第4回実行委員会総会が開催され、メーデーに向けた最終の諸議案を確認しました。実行委員会を代表して中山伸代表委員(東京春闘共同)は、国会情勢に触れ、年金改悪闘争の重要性を強調し、4月15日の「年金スト」を成功させ、メーデーを国民総決起の場にする事を訴えました。

強修正し、現在国会に提出されている「共謀罪」反対なども補強することで、満場一致確認しました。また、「メーデー宣言」(第一次案)が提案され、4月15日までの意見集約としました。

子どもの広場(関連記事別掲)が開設されます。広場は、メーデー会場内の野外音楽堂を中心に準備されます。実行委員会では、「家族そろって」のスローガンにふさわしい文化行事を多彩に企画したいとし、多くの仲間の参加を呼びかけています。実行委員会の要請に応えて、プロロックや地区メーデー実行委員会でも、積極的に宣伝行動を準備(別掲)しています。

会場配置やデモ順を確認

会場内の各組織配置や3つのデモコース及びデモ順序(2面別掲)も正式に決定しました。加えて、参加にあたっての諸注意(2面別掲)も報告されました。同総会で、各プロロック実行委員会に、「車両証」が交付されました。

総会では、「要求スローガン」の確認、式典プログラム、会場内の配置とデモ順序、さらに「子どもの広場」の開設などをそれぞれ確認しました。

「要求スローガン」確認

第3回総会で提案した「要求スローガン」(第一次案)に寄せられた各参加団体からの意見を取り入れた第二次案が提案されました。

団体決意表明は、昨年より2団体減らし3団体からの訴えとしました。課題として、「賃金・雇用と働くルールの確立」、「年金・消費税・社会保障」、「イラク問題・憲法と平和」の3点からの訴えとなります。今年のメーデーには、子

第4回実行委員会総会では、「国際連帯のメーデーの歴史と今年のメーデーの意義を広く世論に伝えよう」と確認されました。

都内一斉要請行動を実施



3月31日要請行動

3月31日、中央メーデー実行委員会は、都内一斉要請行動をおこないました。要請行動には、メーデー常任実行委員・事務局、国公労連、自治労連、全教、東京自治労連、都障教組から20人が参加し、9コースに分かれて都内40カ所の労働組合と団体を訪問しました。

訪問先では、「機関紙などで参加呼びかけを強めていく」、「組合員の2割、3割参加を目標としている」など、メーデー実行委員会が提起している「例年を倍する参加」がすでに積極的に受け止められています。

また、メーデー実行委員会に未加入の団体でも、役員会に報告して、検討したい」など、要請内容を前向きに受け止めてくれていました。

「3割参加を目標としている」、「とくに若い人の参加を重視したい」(民間労組)、「3割参加をめざしている」、「土曜日なので、例年より参加者を多くしたい」、「退職者、嘱託員にも呼びかける」(都庁職場)など、今年のメーデー成功に向けて、各労組・団体で着々と準備が進められています。

メーデーの成功へ ターミナル宣伝 実施へ

中央実行委4 / 21新宿西口

第4回実行委員会総会では、「国際連帯のメーデーの歴史と今年のメーデーの意義を広く世論に伝えよう」と確認されました。中央メーデー実行委員会は、4月21日の午後5時半から一時間、新宿駅西口で宣伝行動をおこなうことを決めました。各プロロック実行委員会や地域でも、駅頭宣伝が計画されつつあります。西部プロロックは、新宿駅西口宣伝に合流することを決めています。また、北部プロロックでは、4月19日から28日をゾーンに各區単位で実施を予定し、北区は、4月21日午後5時半から王子駅北口で実施します。

# ブロック実行委員会 活動紹介

## 北部ブロック

北部メーデー実行委員会 事務局長 東金 道雄(北区)  
北部ブロックは、代々木公園で行われるメーデーを成功させるため、今まで以上の参加をめざし取り組んでいます。北部各区は19日から28日のゾーンでメーデー参加を訴える駅頭宣伝を行います。

## 東部ブロック

東部ブロック実行委員会 竹馬 和彦(葛飾)  
4月5日に実行委員会を行い、中央実行委員会の報告を受け、会場配置、デモ順、要員派遣、体制などを確認。また、中央に対する要望を出すなど、メーデー成功に向けて奮闘中です。

## 中部ブロック

中部ブロック事務局長 森田 稔(東京自治労連)  
中部ブロックは、4月2日夜に実行委員会を開催し、デモ順や宣伝カー台数の確定、車両証の交付などを行いました。メーデー当日は、デコレーションコンクールを行う予定です。

## 南部ブロック

南部実行委員会 常任実行委員 大道 英男(目黒)  
4月6日に実行委員会を開催し体制等を確立。今年は代々木公園での開催を実現し、内外の厳しい情勢もあり、史上最大規模でのメーデー成功をかちとるべく奮闘することを確認しました。

## 西部ブロック

西部ブロック実行委員会 事務局長 五味 啓价(世田谷)  
3月4日と4月1日の2回、実行委員会を開催しています。参加者の2割から3割アップと、沿道警備に20数人を割り当てること、中央実行委の新宿駅宣に合流することを決めています。

# 第75回中央メーデーデモコース決まる

## 第75回中央メーデーデモコース(案)



## 第75回中央メーデー会場内配置

**会場配置とデモコース**

新宿コース(中央、民主団体、西部)=3.3km  
大久保コース(北部、東部)=3.8km  
恵比寿コース(中部、南部)=2.5km

【西部】後発)  
17 都庁職本庁支部  
16 都庁職病院支部  
15 日本医労連  
14 特殊法人労連  
13 郵産労  
12 通信労組  
11 都教組南部・西部  
10 私大教連  
9 建設関連労連  
8 建交労  
7 渋谷区実行委員会  
6 杉並区実行委員会  
5 中野区実行委員会  
4 世田谷区実行委員会  
3 新宿区実行委員会  
2 全印総連西部  
1 東京土建一般労働組合

【主催団体など】先発)  
4 諸団体(働きたいネット、移住労働者ユニオン、東京パートネットなど)  
3 日本共産党  
2 特別参加団体(全商連、自由法曹団、平和団体、女性団体、農民連、国民救援会、全生連、文団連、公害患者の会、日本労協連、民医連など)  
1 主催団体(国民春闘・東京春闘・全労連・東京地評など)

【北部】先発)  
1 自交総連  
2 北区実行委員会  
3 国労  
4 化学一般  
5 交通関係実行委  
6 練馬実行委  
7 豊島実行委  
8 板橋実行委  
9 文京実行委  
10 北一税  
11 北二税

【東部】後発)  
1 JMIU  
2 都庁職東税支部  
3 東建従  
4 靴工組合  
5 葛飾区実行委員会  
6 江東区実行委員会  
7 墨田区実行委員会  
8 台東区実行委員会  
9 足立区実行委員会  
10 荒川区実行委員会  
11 江戸川区実行委員会  
12 青年・学生

【中部】先発)  
1 障害者・都障教組  
2 国公労連・東京国公(都大教含む)  
3 全大教  
4 福保労東京地本  
5 千代田区実行委員会  
6 東京自治労連・公務公共一般  
7 都庁職住宅局支部  
8 全労連・東水労  
9 中央区労協  
10 東京私教連  
11 新聞労連東京地連  
12 民放労連関東地連  
13 広告労協  
14 全印総連東京地連  
15 出版労連  
16 映演共闘  
17 新劇人会議

【南部】後発)  
1 港区実行委員会  
2 目黒区実行委員会  
3 大田区実行委員会  
4 品川区実行委員会  
5 年金者組合  
6 東京港湾労協  
7 航空連実行委員会  
8 電機実行委員会  
9 銀行単産  
10 全労連・全国一般  
11 生協労組連絡会  
12 在京農林漁業実行委員会  
13 全商社  
14 全信労  
15 全損保

舞台  
本部テント

**第75回 2004  
メーデー歌集**

好評発売中

B6 x 16P  
1部100円(税込)  
申し込みは  
(株)音楽センター  
03(3200)0101

掲載曲 がんばろう / 世界をつなげ  
花の輪に / 晴れた  
5月 / 国のすみずみから / 心はい  
つも夜明けた / みんな元気か / そ  
んな町を / インターナシ  
ョナル他全21曲

## 第75回中央メーデー参加に当たっての注意

### 1. 交通機関の利用について

- (1)JR「原宿」駅の混雑がとくに予想されるので、次のようにご協力ください。  
JR以外に地下鉄千代田線「代々木公園」駅、小田急「代々木八幡」駅が利用できます。
- (2)とくにプラカードやデコレーション等を車内に持ち込んで、他の乗客の迷惑にならないように注意して下さい。

### 2. 集合場所について

- (1)各組合・団体は参加者にたいし、事前に「集合時間、集合場所、行進順路など」を説明しておいてください。なお、式典は午前11時開始ですので遅れないよう集合して下さい。
- (2)原宿駅周辺は大変混雑します。各組合・団体は駅前を集合場所にする事は避けて下さい。
- (3)参加者は、組合・団体ごとに指定された場所に集合して下さい。

### 3. 宣伝カー・運搬車について

- (1)午前9時00分以降、放射23号線の交通規制がはじまり、一般車輛の進入は出来なくなります。
- (2)使用車両は、実行委員会発行の許可証(デモコース別又は荷物運搬車)を車の前部に貼付

て下さい。許可証のないものは原則として交通規制区域に入れません。

- (3)会場へは午前6時から入場できますが、午前8時30分までに退去して下さい。会場内の安全確保のため8時30分からデモ出し終了時まで車輛の出入りはできません。
- (4)宣伝カー(デモ行進参加車両)の駐車場所は以下のとおりです。午前9時までに指定の駐車位置にデモの順番に従って駐車し、運転手は車から離れないで下さい。  
\*中央、西部(新宿コース)放射23号線(深町交差点向き)  
\*北部、東部(大久保コース)放射23号線(五輪橋向き)  
\*中部(恵比寿コース)JR山手線沿い(渋谷駅向き)11時30分に岸体育館前に移動。  
\*南部(恵比寿コース)放射23号線(五輪橋向き)11時40分に中部ブロックの後に移動。

### 4. 会場内の注意事項

- (1)立入禁止区域に入らないようにして下さい。また、樹木、柵、芝生を荒らさないよう注意して下さい。
- (2)トイレは、きれいに使いましょう。
- (3)アルコール類はひかえて下さい。

(4)会場内や解散地点でのビラ配布・署名等は行わないで下さい。

### 5. 救護体制について

会場内でけが人、病人が出た場合は、中央舞台横のテントに救護所を設置しますので利用して下さい。

### 6. 物品販売等について

会場内での物品販売等は、実行委員会が許可する店以外はできません。

### 7. 清掃について

- (1)ゴミ収集は、以下の5分別で行います。  
①可燃物 ②不燃物 ③ビン ④カン ⑤ペットボトル
- (2)会場内にゴミ集積所を設置しますので、事前に配布したゴミ袋に入れてから、指定の場所に捨てるようご協力下さい。
- (3)例年、弁当の残りなどのゴミが大量に出ます。弁当は丸ごと可燃物となるように業者に徹底してください(容器、箸袋、仕切り、など)。それができない場合は各団体で責任を持って分別してから捨てるようお願いいたします。
- (4)解散地にプラカードやデコレーションなどは捨てず、必ず持ち帰って下さい。  
当日現地本部：090-6317-6240